

くっちゃん

広報

9月号

2017 No. 1064



まち ひと しごと (株)ファインディングサービス
代表取締役 青木 夏暁さん
特集 くっちゃんのじゃがいも

一表紙の写真についてー

第55回くっちゃんじゃが祭りの「じゃが千人踊り」の様子です。今年も千人を超える参加者が列を作り、じゃが音頭を踊りました。写真の振り付けは、じゃがいもを掘る動作を表しています。



Let's Party time ～咲かせよう個性の華～

倶知安農業高校で7月20日に開催された学校祭では、クラスごとに歌やダンスなどのパフォーマンスを行い、3年生は、全員で劇「白雪姫」を披露し、会場を沸かせました。



平和への思いを胸に

戦争により亡くなった方々を追悼する戦没者追悼式が7月25日、ホテル第一会館にて厳かに執り行われました。遺族をはじめとする参列者は、故人をしのび献花をしました。



JA ようてい軟式野球チーム 全国大会へ

7月に岩見沢市で行われた高松宮賜杯全日本軟式野球大会南・北海道大会でJA ようていが見事優勝を果たしました。全国大会は、9月22～25日に秋田県で開催されます。

まちの話 題

— PHOTO SPOT —



それぞれのベストを尽くして

7月28日から開催された全道中体連に、倶知安中学校の生徒がバレーボール・サッカー・ソフトボール・陸上競技・水泳の種目で出場し、全道各地で自分たちのベストを尽くしました。



互いに交流を深めました

8月2日、観光パートナー都市協定を結ぶ日光市（栃木県）より青少年研修団員ら37名が倶知安町を訪れ、町内の小中学生22名と共にパークゴルフなどを楽しみました。



盆踊り 上手に踊れたかな？

8月16・17日、ホテル第一会館駐車場で第22回納涼盆踊り大会が開催されました。17日の子ども盆踊りの後には恒例の餅まきが行われ、会場を盛り上げました。

まちひとしごと

Vol. 16

(株)ファインディングサービス
代表取締役 青木 夏暁さん

人とかかわりを大切に



「いーらっしやい！」青木夏暁さんは自身が経営する炭焼き

居酒屋たまり場で、営業前の取材にも関わらずいつもの元気な笑顔で私たちを迎えてくれた。

町内で飲食店を営む両親のもとに生まれた青木さんは、高校卒業までをこの町で過ごし、現在は町内で2軒の飲食店を経営している。

「両親が飲食店を営んでいたこともあり、中学生の頃には将来は自分の店を持つことが夢でした」

当時青木さんは一日も早く夢に近づこうと中学卒業と同時に飲食店で働くことも考えたが、母の勧めもあり俱知安農業高校に入学した。

「入学した高校では、食肉の加工処理などの実習もあり、そこで学ん

だことは、現在飲食店経営をする上で非常に貴重な経験でした」

高校卒業後は札幌で飲食店経営を行う会社に入社、そこでさらに経験を積んだ青木さんは念願をかなえ、町内に最初の店をオープンした。

「当初は、本当にうまくいかないことばかりでしたが、地元で開業したこともあり学生時代からの友人たちの助けも借りながら、何とかやっていくことができました。自分一人のできるこの限界を知ると同時に支えてくれる仲間の大切さを感じました」

その後、2軒目となる居酒屋を開店した青木さんは、その頃から生まれ育った町に何か恩返しができないかと考え始めた。

「私は常に人と関わることで成長し、夢を実現してきました。ですから、自分の店が若い人たちの働く場となり、さらに多くの人と関わっていく場になればと、雇用環境を整えるために会社法人とすることを決めました」

飲食店経営者として、青木さんは現在、俱知安商工会議所の青年部で会長を務め、町内のさまざまな業種の若手経営者たちとともに多くの事を学んでいる。

「職業柄、町内外を問わず多くの人たちと知り合い関わる中で、私たちが住むこの町の文化や歴史について私たち自身が多くを知らないとい

うことに気づかされました。新幹線や高速道路、五輪の開催と明るい未来の話題は尽きない一方で、私たちは次の世代の町の経済を担う若手経営者として、しっかりと地域の歴史や文化について知るために学びを深め、子どもたちの世代に繋いでいくことが重要と感じています」

俱知安町は近年、国際観光リゾートとして冬には多くの外国人観光客が訪れており、市街地の飲食店を訪れる客も増えている。そのような中で、青木さんは自身が目指す店づくりについて次のように話していた。

「あくまで地元のお客様の目線で店づくりを考えています。自分が生まれ育ってきたこの町を基幹産業として古くから支えてきた農業、中でも特産品であるじゃがいもの美味しさに改めて気付いてもらえる機会を提供し、また自身が関わる多くの人たちとの貴重な出会いや経験を、地元の人たちと共有できる場にしていきたいと考えています」

大将の元気な声が響く炭焼き居酒屋たまり場は、多くの人が集う場所として今日も賑わっている。

※まちひとしごとは不定期連載です

くっちゃんのじゃがいも

倶知安町は、言わずと知れたじゃがいもの産地。9月に入り、町内各所でじゃがいもの収穫が行われている。今月号の特集では、さまざまな立場からじゃがいもに関わる方々を訪ね、それぞれの思いを聞いた。



じゃがいもの歴史

じゃがいもの原産地は南米のアンデス山脈に沿う太平洋岸といわれている。じゃがいもは、十六世紀後半スペイン人によってヨーロッパにもたらされ、さらにオランダ人によりジャワを経て長崎県に運ばれた。そして1798（寛政10）年、えぞ地探検家最上徳内氏が現地に植えさせたことで北海道に渡来し、寒冷地に適した作物としてじゃがいもの栽培が全道に広まっていった。

じゃがいも王国・倶知安「蝦夷錦」の誕生

倶知安町のじゃがいも栽培は、1892（明治25）年に開拓の祖のひとりである真鍋浜三郎が豆や麦とともにじゃがいもをまいたことから始まったとされている。その後、じゃがいも栽培に研究熱心だった柳原虎蔵氏が形の良いじゃがいもだけを種いもとして選び、植えることを繰り返して行ったことで上質なじゃがいもの栽培に成功し、倶知安町での栽培が広がり、やがて北海道の特産品「蝦夷錦」として本州に出荷されることと

なった。しかしこの品種は、病気に弱いという欠点があったため、作付けされる品種は次第に「男爵」へと移り変わっていった。

おいしさの秘訣

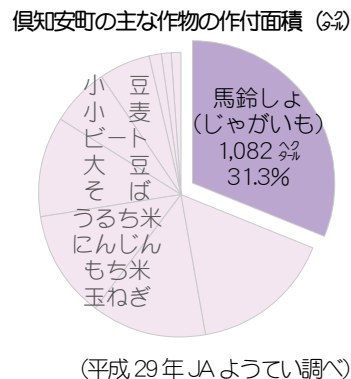
倶知安町は、一日の気温の差が大きい内陸性気候である。また、北海道の中でも豪雪地帯として有名であることは言うまでもない。倶知安のじゃがいもは、春の雪解け時期に土壌にしっかりとミネラルを浸透させ、雨が少なく冷涼な夏を過ごし、そして実りの秋を迎える。この気候によって育まれる大地があつてこそでんぷん質を多く含んでホクホク感のあるおいしいじゃがいもが作られる。

町の基幹作物

北海道は、シエア7割以上の収穫量を誇る全国一のじゃがいも産地であり、生産される食用馬鈴しょ（男爵）の収穫量は、14振興局の中で後志が最も多く全体の約3割を占めている。

また、倶知安町で生産される作物は、小麦や米などさまざまなだが、中でもじゃがいもの作付面積は、1082畧で、全体の3割以上を占めている。

このことからじゃがいもが倶知安の基幹作物であるといえるのではないだろうか。



岩井栄養士に聞く じゃがいも豆知識

じゃがいもはでんぷんを主成分とし、ビタミンB・ビタミンC・カリウムを多く含んでいます。ビタミンCは熱に弱い成分ですが、じゃがいもはでんぷんに保護されているおかげで加熱しても効率的に摂取することが可能です。またカリウムには体内の塩分を排出する働きがあります。これらの成分は、お肌の調子を整えてくれるほか風邪の予防・回復に効果があります。

より良いものをより多くの人に



ようてい農業協同組合
食用馬鈴薯生産組合組合長
三 木 繁 勝 さん
倶知安町生まれ

町内字瑞穂で3種のじゃがいも「男爵」「とうや」「きたかむい」を生産する三木さん。すでにじゃがいもの収穫が始まっており、お盆の間も休むことなく進める農作業の合間に話を聞いた。

農業は、全ての作業が天候や気温などに大きく左右されます。植えつけや収穫など全ての行程を最適な時期に行い、最良な状態で出荷することが理想ですが、自然を相手にする仕事なので、そう思うようにいきません。

また、私たち農家には、農作業に関する知識や経験だけでなく、経営者としてのリーダーシップや働く仲間とのチームワークも求められると考えています。

じゃがいもは他の農作物に

比べて多くの労働力を必要としますが、農家での働き手の不足や高齢化、後継者不足など農業に従事する者は減少傾向にあります。この町の特産品を守り続けるためにも、農協などの団体と協力しながらさまざまな課題に向き合い、時代に合わせた仕組みづくりを考えていくことの必要性を感じています。

おいしいじゃがいもづくりに適した環境の中、それができるだけ多く生産することにより多くの人に届けたいと思っています。そして、より良いものを作るため、積み重ねてきた経験を活かし、ベストを尽くすよう心掛けています。

つくる人

特別栽培のじゃがいもにこだわりの「男爵」「とうや」「きたあかり」の3種を生産する東條さんは、町内字富士見で父親の代から受け継いだ有限会社東條産業の代表取締役を務めている。

特別栽培とは、消費者の健康志向や食の安全に対する関心の高まりなどから、安全性が高く安心な農作物を栽培する方法ですが、農薬や化学肥料の使用を一定量制限するため、病気などにかかるリスクが通常の栽培方法に比べ高く、多くの手間と時間がかかります。気温や湿度、天候などは人間が管理できるものではないので、少しでも多く畑に出て、日々作物の状態を観察していな

「おいしい」の一言のために



(有)東條産業代表取締役
東 條 真 澄 さん
倶知安町生まれ

ければなりません。幸いに倶知安は、じゃがいもをつくるための環境に恵まれていることもあり、これまでの経験を活かしながら、労を惜しまず育てたじゃがいもは今年も美味しくできました。

育てたじゃがいもを食べてもらい「おいしい」の一言を聞いたときが、農家として一番うれしい瞬間だと思っています。これからも、じゃがいもだけに限らず、新しいことにどんどん取り組んで、自分が育てた農作物を一人でも多くの町の人に食べてもらいたいと考えています。そのため、の仕組みづくりはもちろん、夢を持って農業に取り組んでいきたいと考えています。

ともに育つ人 届ける人

倶知安高等学校 家庭クラブ

商品化することで、より多くの人に
知ってもらいたい

森 池 あおい さん
今 田 紗 和 さん
石 川 瑛李花 さん
山 田 はるひ さん



森池さん 今田さん 石川さん

観光客だけではなく、町民にも認識してもらうことはとても大切なことだということに気づかされたという。

私たちが住む倶知安町。冬はスキー客などの観光客でにぎわいを見せる一方で、季節によりその差が大きいことから観光の通年化が町の課題となっている。生徒たちは、「すでに定番となっているラフティングをはじめサイクリングなど夏のアクティビティが少しずつ盛り上がりを見せている中で、この町の自慢であるじゃがいもを美味しく調理し、より多くの人に届けることで町の観光・発展に貢献したい」と話している。

このプロジェクトに携わってきた3年生は、「今後もプロジェクトを継続し、オリジナルメニューの商品化を目指してほしい」と後輩たちに夢を託した。

倶知安高校家庭クラブ（今田紗和会長（3年）、近藤麻理子顧問）が8月3～4日に長崎県で開催された第65回全国高等学校家庭クラブ研究発表大会に出場し、全国高等学校長協会家庭部会賞と全国高等学校家庭クラブ連盟賞（ライオン賞）を受賞した。

この大会で同クラブは、倶知安を訪れる外国人の大半が町の特産品を知らないという点に着目し、この町の魅力のひとつであるじゃがいもをPRするための活動の成果を発表した。

北海道大会に向けて生徒たちが考案したメニュー「じゃが包子」と「ブルじゃが大福」には、じゃがいもならではのホクホクした食感を残すため、倶知安産男爵を使用している。

また、活動を進めていく中で、学校給食の人気メニューのひとつである「いもっこ汁」の作り方を教わった生徒たちは、じゃがいもを使った郷土料理を外国人



長い歴史の中で数々の困難を乗り越え「じゃがいもの町」といわれる今がある。この町は、いつの時代もじゃがいもとともに歩んできた。生産に適した地形や気候。それだけではなく、そこに生産、販売、加工などに携わる人がいて、それぞれに苦労があり、思いがあるからこそ私たちはおいしいじゃがいもを味わうことができる。特産品を知り、町の魅力を知る。今回、この特集を作成するにあたり、取材を進めることは、当たり前前に私たちのそばにある「じゃがいも」の存在を見つめ直し、知る機会となった。

町の歴史や教育、観光などにも深く関わっているじゃがいもから教わることは多くある。だからこそじゃがいもは、私たちにとって大きな存在であり、「町の誇り」といえるのではないだろうか。



（株）本間松蔵商店専務取締役
本間浩規さん
倶知安町生まれ

人と人とを笑顔でつなぐ特別な存在

昭和33年創業、町内で倶知安じゃがなど野菜の集出荷、委託販売、パッケージ業務を行う（株）本間松蔵商店の本間専務に話を聞いた。

「町の特産品であるじゃがいもを取り扱うことを生業とする家に生まれ、祖父や両親が働く姿を幼いころから見ていました。自分もいつかはその仕事をするものだと思っていましたし、じゃがいもという農産物を扱いながらも、生産者の方や取引先など多くの人と関わるその仕事を、楽しそうだなと感じていました」

自身は中学校卒業後に倶知安を離れ、社会人となってからは経験を積むために東京の市場で働いたこともあるという。

「倶知安に戻り、自社で働き始めてから感じたことは、生産者の方が心を込めて育てた地域の特産品であるじゃがいもが、思った以上に地元の人々の口に届いていないのではないかということでした」

「最近、町内外の飲食店でも、倶知安のじゃがいもを味わえるようになってきました。小売店を通して消費者に届くのは違い、飲食店ではプロが調理し消費者に提供することで非日常の中のじゃがいもを味わってもらえるようになり、そこでは食事を共にした人や時間、空間の記憶が味の記憶とともに消費者に強く残ることになります」

「家庭の味は日常の記憶としてしっかりと残ります。特産品であるじゃがいもを子どもたちのうちから地元の人に味わってもらうことで、さらにその良さを外に広げてもらえるのではないかと考えました」

また、このことにより生産者も自らが育てた作物を消費者が実際に手に取り購入する様子を見ることができるようになり、消費者の反応を知ることにも役立ったという。

いろいろな

くっちゃんのじゃがいも

とうや

肉質が滑らかで舌ざわりの良さが人気の品種です。皮がむきやすいため調理がしやすいという特徴もあります。

カレー、肉じゃが、フライドポテトなど

きたかむい

肉質がしっとりしていて食感が柔らかい品種です。冬期間貯蔵することでさらに甘みが増します。

ポタージュ、コロッケ、肉じゃがなど

男爵

じゃがいも特有の風味とホクホクした食感が特徴的で、倶知安じゃがの主要品種として全国的にも有名な品種です。

じゃがバター、フライドポテト、コロッケなど

きたあかり

身が黄色く甘みが強いことから「クリジャガイモ」とも呼ばれています。火が通りやすく煮崩れしやすいので電子レンジでの調理がおすすめです。

じゃがバター、ポテトサラダ、炒め物など

くっちゃんワンダーキッズ 羊蹄山ぐるっと一周サイクリングに挑戦

くっちゃんワンダーキッズは町教育委員会の主催で、町内の小学5年生を対象に、学校生活では味わうことのできない体験活動を通して「知・徳・体」の成長、「豊かな心」「生き抜く力」の基盤を育むために1年を通して登山やバスツアー、スノーヒュッテでの宿泊体験などさまざまな活動を展開する事業です。

8月1日（火）には、この事業の活動の一つとして、羊蹄山一周サイクリングが実施されました。9時30分、参加する22名の子どもたちが自転車に乗り公民館に集まりました。子どもたちは4〜5人の班に分かれ、それぞれに町職員1名が引率します。この日の活動では町公民館を出発し国道5号線から二セコ町を通り真狩村の真狩河川公園で昼食休憩後に京極町に向かい吹き出し公園で小休憩をとった後、町公民館を目指す約50^{キロ}の行程を自転車で行きました。



距離を自らの力だけで走るのは初めての経験で、スタート前には自信のなさそうな子もいましたが、最終的には大きく差が開くこともなく、参加した22名の子どもたち一人一人が絶対にあきらめないという気持ちを持って最後までペダルをこぎ続け、一人もリタイヤせずにゴールへ到着することができました。



みんなで作ったいかだで川下り！

青少年育成会主催 尻別川いかだ下り

7月28日（金）に倶知安町青少年育成会主催の尻別川いかだ下りが実施されました。

この事業は、全員が協力していかだをつくり、川下りを楽しむことで、それぞれが仲間意識と連帯感を持つこと、そしていかだならではの視点で川や自然に親しむことを目的に実施されています。

この日は小学生67名が参加し、午前・午後に分かれ、班ごとにインストラクターの指導を受けながら協力し、細い竹とひも、チューブを使い、いかだづくりを行い、漕ぎ方などの指導を受けました。

その後、バスに乗り込み川へ移動し、いかだから川に落ちた際の対応などを練習した後、それぞれが制作したいかだに乗り込み出発しました。初めは少し不安そうにしていた子どもたちも、約2^{時間}先のゴールに到着する頃には、パドルで水をかけ合ったり、川に飛び込んだりして声を上げながら精いっぱい川遊びを楽しんでいました。



子育て支援センターだより



10月の広場のお知らせ

あいあい広場（0歳） 10月 4日（水）
きらきら広場（1歳） 10月11日（水）
のびのび広場（2・3歳） 10月18日（水）
どの広場も10時からハロウィンの制作をします

■申込／9月11日（月）9時30分～

第7回子育て講座（クッキング）

■日時／9月22日（金）9時45分～11時45分

■場所／保健福祉会館

■対象児／6カ月～

■参加費／300円程度

■申込／9月4日（月）9時30分～

第8回子育て講座（ヨガ）

■日時／9月27日（水）10時～11時30分

■場所／保健福祉会館（託児あり）

■申込／9月4日（月）9時30分～

子育て支援センター（南2東1） ☎22-0419

開館時間9時30分～12時、13時～17時

（4月～10月）

（正午～13時は玩具などの消毒のため一時閉館）

休館日 土・日曜日、祝日、年末年始

ひき肉カレー（1歳以上）
トマトの煮込み（0歳）
デザートを作ります

生活習慣病予防健診（特定健診・健康診査）やがん検診の活用を

※加入の健康保険により申込先が異なります

日本人の死因の約3割は、メタボリックシンドロームなどの生活習慣病で、主に脳血管疾患や心疾患、腎疾患などです。発症すると重症化し、生活が一変してしまいます。

このような生活習慣病は、発症に至るまで特に自覚症状なく進行していきます。どんな疾患でも自覚症状は重要な判断項目ですが、生活習慣病は自覚症状が出たときにはすでに発症した後になることから自身で予防の判断をすることは困難です。

健診は、自覚症状が現れる前段階のカラダの状態を把握できるため、重症化予防にとっても有効です。

生活習慣病の原因は、飲食の偏りや運動不足などです。美味しい食べ物や飲み物、移動手段の充実などにより、生活は便利で豊かになります。が、皆さんのカラダにとっては危険な誘惑になってしまうことも。

健診後は、受診結果を基に自身の生活を振り返るとともに、生活習慣の傾向などについて保健師や栄養士と相談しながら、充実した生活を送るための健康管理を行いませんか？
健診の受診方法は、それぞれご加入の健康保険によって異なります。倶知安町では、特定健診・健康診査として身体計測・血液検査・尿検査・

心電図検査などを「国民健康保険加入者」「後期高齢者医療制度」の利用者に対し実施しています。その他の主な健康保険である、「協会けんぽ」「組合健保」「共済組合」などにご加入の方や被扶養者のご家族の方は、それぞれの保険者で実施していますので、職場を通じて保険者に申込みください。

また、がん検診は、加入保険の種類に関係なく、町で実施しているものを受診できます。

受診方法や種類などの詳細は、広報5月号に掲載していますが、不明な点はお問い合わせください。

広報8月号お詫びと訂正

「はつらつレディ検診バスツアー」の出発時間および掲載の表中に誤りがありましたので訂正してお詫び申し上げます。

○はつらつレディ検診バスツアー

（誤） 出発6時30分

（正） 出発7時15分

○表中肝炎ウイルス検診受診対象

（誤） 30歳以上で・・・

（正） 40歳以上で・・・

☎ 22-1144

☎ 22-1144

健康は仲間づくりから

9月18日は「敬老の日」。多年にわたり社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う日とされています。また、敬老の日とは別に、9月15日は「老人の日」、老人の日から1週間を「敬老週間」といい、9月は全国各地で敬老に関する行事が行われます。

平成27年の国勢調査では、日本の高齢化率は26・7^割で、約4人に1人が65歳以上となっており、高齢化率は依然として世界1位を保っています。

全国の高齢者の世帯構成を見ると、独居の世帯は26・3^割、夫婦のみの世帯は31・5^割となっており、高齢者だけで構成される世帯は、30年前に比べ倍増しています。

このような高齢者の世帯構成の変化は、家族や友人、地域の人と付き合いがなければ社会的孤立を招く恐れがあります。

国の意識調査で、「近所の人と親しく付き合っている」と回答した割合は、昭和63年では6割だったのが、平成26年には3割と半減しており、地域での人付き合いが希薄化していることがうかがえます。

高齢者が生活の中で楽しみにしていることの1位はテレビやラジオ、2位は「周りの人とおしゃべり」になっていることは、やはり人との

繋がりが重要だということでしょう。

友人や仲間がたくさんいたり、近所と親しい付き合いがある人は、生きがいを感じやすいそうです。

「生きがい」という言葉や概念は、外国にはなく、日本語独自のものだそう、生きていく上での張り合いや充実感をもたらす対象や活動を指し、心身の健康の基盤となります。

子ども・孫の成長や旅行に行くのが生きがい、友人とおしゃべりしたり食事をするのが生きがい、何を生きがいと感じるかは主観的で、人それぞれですが、周りの人たちとの日々の交流が土台にあって、生活を豊かにしてくれるものです。

地域の集まりや趣味活動などで外出の機会が多い人は、心身の健康度が高いことから、地域や近所との繋がりがや付き合いを大切に、仲間づくりの輪を広げていきましょう。



☎ 23-0100

☎ 23-0100

暮らしの*i*Information

町内の各種グループ・サークルの催しなどをお知らせください
※掲載希望月の前月 10 日までに総合政策課企画振興室広報広聴係へ要連絡

納税だより

（町道民税・軽自動車税のこと（窓口⑧）住民税係 56-8003
税金の納付方法、納税相談（窓口⑨）納税係 56-8002
固定資産税のこと（窓口⑩）資産税係 56-8004

【最初が肝心！法人の届け出】

町内に事務所、事業所などを有する法人には「法人町民税」の申告義務が課せられます。そのため、町内に新たに法人を設立した場合や、町外の法人が町内に事務所、事業所などを設置した場合には、下記のものを速やかに住民税係（窓口⑧）へ届け出てください。

- ①法人設立（設置）届出書※
- ②定款
- ③登記簿謄本または履歴事項全部証明書

なお、届け出している内容（代表者、主たる所在地、事業年度など）に変更があった場合には、登記簿謄本とともに「異動届出書※」を提出してください。

※届出書は窓口に用意しています。

■町税務課住民税係 ☎ 56-8003

【お気軽に納税相談を】

「町税を納付できない事情がある」「納付書を紛失してしまった」など、納税に関する相談は随時受け付けておりますので、お気軽に納税係（窓口⑨）へ連絡またはお越しください。

■町税務課納税対策室納税係 ☎ 56-8002

10月2日（月）は固定資産税の第3期の納期限です。
納め忘れのないようよろしくお願いします。

募 集

障害者福祉推進員

- 募集人員／1名
- 勤務場所／町保健福祉会館
- 業務内容／福祉事務全般、障害者支援区分認定調査事務
- 勤務開始日／10月～（早まることもあります）
- 勤務時間／週5日8時45分～16時（週31時間25分）
- 賃金・身分／月額15万程度・一般職非常勤職員
- 要件／要普通自動車運転免許・エクセル・ワードを使える方で町内在住か近隣町村で通勤可能な方
- 任用期間／1年以内（ただし5年まで更新可能）
- その他／社保、雇用保険、公務災

害補償あり

※8月からハローワークへ求人募集し随時受付をしていますので、既に採用が決定している場合があります。応募の際はお問い合わせください

■町福祉医療課医療福祉係
☎ 23-0500

自衛官募集

- 第3回自衛官候補生
- 受験資格／18歳以上27歳未満
- 受付期間／9月12日(火)締切
- 試験期日／
- 【男子】9月20日(水)～26日(火)
- 【女子】9月24日(日)、25日(月)
- 第2回一般曹候補生
- 受験資格／18歳以上27歳未満
- 受付期間／9月8日(金)
- 試験期日／
- 一次／9月16日(土)、17日(日)

二次／10月5日(木)～11日(水)

○航空学生

- 受験資格／海／18歳以上23歳未満空／18歳以上21歳未満
- 受付期間／9月8日(金)
- 試験期日／
- 一次／9月18日(月)
- 二次／10月17日～22日(予定)
- 三次／11月18日～12月21日(予定)
- 高等工科学校生徒（一般）
- 受験資格／男子で中卒（見込）、17歳未満
- 受付期間／11月1日(水)～1月9日(月)
- 試験期日／
- 一次／1月20日(土)
- 二次／2月4日(日)
- 町倶知安地域事務所 ☎ 23-3540
- 笹山武市 ☎ 22-2433
- 佐名木幸子 ☎ 22-4302

役場庁舎建設基本計画・基本設計町民ワークショップ委員の募集

町では、平成32年度中の完成を目指して新庁舎の建設計画を進めており、平成29年度8月より基本計画・基本設計に着手しています。

この事業にあたり、主に新庁舎の建設位置や町民の皆さまが利用されるスペースを中心として、新庁舎に関するご意見やご要望をいただく機会として、町民ワークショップを企画しました。

- つきましては、町民の皆さまのご応募をお待ちしております。
- 募集人員／3名程度※応募者多数の場合は選考（9月15日まで募集）
- 実施回数／10月～12月のうち2回程度を開催を予定
- 応募資格／町内在住の18歳以上の方
- 応募・問合先／町総務課庁舎建設準備係 ☎ 56-8000

くっちゃんプラスオーケストラ

- 楽器を演奏してみたい方、一緒に活動しませんか？
- 対象／成人
- 内容／吹奏楽の愛好会です。活動を通じて地域の音楽文化の発展に寄与することを目的としています
- 日時／毎週土曜、18時～21時、日曜は自主練習有
- 場所／旧東陵中学校3階音楽教室
- 会費／年3千円
- その他／楽器は各自用意。金管、木管、打楽器、どのパートでも可。特にパーカッション（楽器有）、

クラリネット。町民文化祭などのイベントや独自の演奏会を予定
■岡唐澤 ☎ 080-5591-6906
hira_hu_tk@yahoo.co.jp

開 催

じゃが太スポーツクラブ

■羊蹄山麓を歩く（一週間前までに申込）

- 内容／真狩フットパス（真狩樹木園～南コブ（650円往復））
- 集合場所／倶知安駅
- 歩行時間／約3時間
- 日時／9月16日(土)7時45分集合
- 持ち物／飲み物、昼食または携帯食、タオル、雨具、防寒具など
- 参加費／500円（小学生300円）※バス代別途
- 秋の沼めぐり（一週間前までに申込）
- 内容／紅葉の沼を見に行こう（大谷地―神仙沼―長沼―雪秩父駐車場）
- 集合場所／雪秩父駐車場
- 歩行時間／約3時間20分
- 日時／10月14日(土)7時30分集合
- 持ち物／飲み物、昼食または携帯食、タオル、雨具、防寒具など
- 参加費／500円（小学生300円）
- 岡町総合体育館 ☎ 22-2288、090-1528-0084（同クラブ事務局 石田）
- 第四回倶知安町長杯ペアマッチパークゴルフ大会
- 日時／9月17日(日)、受付8時、開会式8時30分
- 場所／旭ヶ丘パークゴルフ場
- 参加資格／町内に在住のパークゴ

ルフ愛好者

■申込方法／個人申込、パークゴルフ場管理棟に備え付けの申込用紙に記入

■参加料／千円、当日受付時納入

■競技方法／当日抽選により男女ペアを基本とし組みを編成。※同性ペアの場合有

■申込期間／9月1日(金)～11日(月)

■岡町大会運営委員会事務局 ☎ 22-4985（中田）

冬休み海外研修交流事業

- 参加費／22万8千円～42万8千円
- 定員／各グループ15名
- 対象／小3～高3まで
- 研修国／オーストラリア、カナダ、サイパン、フィリピン、カンボジア
- 内容／ホームステイ・クリスマス体験・英語研修・文化交流・地域見学など※コースにより選択可
- 日程／12月24日(日)～1月4日(木)のうち6～10日間※対象・日程はコースにより異なります
- 岡公益財団法人国際青少年研修協会 ☎ 03-6417-9721

倶知安友の会50周年記念講習会

- テーマ「楽しく作るおいしく食べる」
- 講師／足立洋子さん
- 日時／9月30日(土)10時～11時30分
- 場所／絵本館2階
- 参加費／500円※要事前申込
- その他／託児無※子どもの遊ぶスペースがあります
- 岡古谷 ☎ 23-2595
- 奈良 ☎ 57-6632

絵本館まつり

紙アプリで遊ぼう！自分の描いた絵が動き出す!?

■日時／9月23日(土)、開場13時、開演13時30分～16時

■場所／絵本館2階

■岡絵本館 ☎ 22-0055

硬式テニス初心者講習会

興味のある方は気軽に参加ください※ラケット貸出有、雨天中止

■日時／9月12日(火)16時～18時

■場所／しりべつ川リパーク

■参加費／無料（申込不要）

■対象／中学生以上

■岡田村 ☎ 23-2634

■野地 ☎ 080-5061-8576

赤十字救急員養成講習

急病・けがの手当や搬送・救護について学習します。

■日時／10月14日(土)～15日(日)、9時～17時

■受講対象／救急法基礎講習修了者

■場所／町総合体育館2階研修室

■受講料／1700円（当日）

■申込／10月4日(水)までに氏名、住所、電話番号、生年月日を添えて

「日本赤十字社倶知安町区分」宛て

■岡日本赤十字社倶知安町区分（町住民環境課生活安全係内） ☎ 56-

8005、FAX 23-2044

「働き方改革推進」に向けての説明会開催

道内における働き方改革の実行を推進するため、非正規労働者の無期

町営住宅入居者募集

- 募集期間／9月1日(金)～14日(木)
- 一般世帯向け（家族向け）
- ・南6条団地（南6東5）※浴室、浴槽無 3DK 1戸
- ・南9条団地（南9西2）※浴室有、浴槽無 3DK 1戸
- 一般世帯向け（単身可）
- ・南6条団地（南6東5）※浴室・浴槽無 3DK 1戸
- 修繕などが完了してからの入居になりますので、入居可能になるまで日数がかかる場合があります。
- 申請には所得制限などがあります。
- 詳細はお問い合わせください。
- 岡町建設課住宅係 ☎ 56-8012

転換ルールや改正育児・介護休業法などに関する説明会を北海道との共催で、道内7カ所で開催します。

詳細は次のHPを確認

http://hokkaido-roundoukyoku.jp
jsie.mhlw.go.jp

北海道労働局雇用環境・均等部指導課 ☎ 011-709-2715

55歳以上の方限定就職支援講習

観光サービス業やクリーンスタッフを目指す55歳以上の、健康で働く意欲のある方への講習会を開催します。ホテル・旅館業の基本的な接客マナーやシフト交換などの客室清掃が中心の講習です。さらに参加者の就職支援も行います。講習最終日には合同企業説明会の開催を予定しています。(北海道労働局受託事業)

講習名／高齢者スキルアップ・就職促進事業 観光サービス講習

開催期間／10月30日(月)～11月15日(水) (全て12時30分～17時)

開催場所／後志労働福祉センター

申込方法／ハローワークなどで配布の受講申込書に記入し次の申込先へFAX 011-251-

6016または郵送にて申し込み ※10月19日17時到着分まで

申込先／日建学院札幌校「高齢者スキルアップ・就職促進事業」係

〒060-0032札幌市中央区北2条東4丁目1-2

受講条件／雇用形態による就職を希望する方・55歳以上の方・ハローワークに求職登録されている方

日建学院札幌校 ☎ 011-251-6010 (小川・藤崎)

国立北海道障がい者職業能力開発校入校前適正相談

求職中の障がい者(応募希望者)の入校前適性相談を実施します。

実施時期／平成30年3月2日まで

詳しくは、当校または最寄りの公共職業安定所まで問い合わせ。

同校所在地／〒073-0115 砂川市焼山六十番地

☎ 0125-52-2774
FAX 0125-52-9177

北海道女性の活躍支援センター

女性を対象に電話、面談による専門家の無料相談会を開催します。

〇9月6日開催※予約優先

分野／労働

相談員／名古屋紋子(社会保険労務士事務所オフィス758代表)

〇10月25日開催※予約優先

分野／起業

相談員／太田明子(太田明子ビジネス工房代表)

詳しくは電話またはHPを確認

http://www.j-north.jp/kasuyaku/

北海道女性の活躍支援センター ☎ 011-204-5711

みんなで推進！3Rウィーク

後志総合振興局では、3R(ごみの発生抑制(リデュース)、「再利用(リユース)」、「資源として再利用(リサイクル)」)の取組を紹介したパネル展示や、倶知安小学校の児童が作成したポスターの掲示、リサイクル工作の作品展示などを行い

消費者コーナー

倶知安消費者協会

2017年秋のリサイクル市

◇日時：9月23日(土)10時～(受入) 9月24日(日)～14時(売出)
◇場所：世代交流センター(消防署向かい)
ご家庭での不用品で、まだ他家で活用のできそうな物があれば出品(出店)ください。価格が自分で決められない場合はご相談ください。故障品の修理などは出品者が行ってください。詳しくはチラシを発行しますが、電話での問い合わせも受け付けます。

出店希望者は9月22日までに下記へ申し込み(1ブース10㎡以上を予定)
出品・購入いずれも、どなたでも利用できます。「物を大切に作る心」をもって楽しみましょう。

悪質詐欺にはくれぐれも気を付けてください。不審なことがありましたら相談を。

■消費生活相談室(公民館1階団体室)
■月・水・金曜日10時～15時 ☎ 23-1522

■相談時間／
9月4日(月)～8日(金)8時30分～19時
9月9日(土)・10日(日)10時～17時

高齢者や障がい者への虐待や嫌がらせなど、高齢者や障がい者の人権に関する悩みごとや心配ごとについて、法務局職員や人権擁護委員が時間を延長して対応します。※相談無料、秘密厳守

【みんなの人権110番】

☎全国共通人権相談ダイヤル
0570-0003-110

戦没者遺児 慰霊友好親善事業

この事業は、先の大戦で父などを亡くした戦没者の遺児を対象に戦没した地域を訪れ、慰霊追悼を行うことなどを目的に、厚生労働省からの補助を受け実施しています。

■参加費／10万円※平成28年度参加者以外は複数回の応募が可能

日建学院札幌校 ☎ 011-251-6010 (小川・藤崎)

消防署からのお知らせ

防災の日と防災週間

毎年9月1日を防災の日、8月30日から9月5日の1週間を防災週間としています。

これは広く国民が、台風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波などの災害についての認識を深めるとともに、これに対する備えを充実強化することにより、災害の未然防止と被害の軽減のために設けたものです。

この日を機会に災害などで自宅の家具などが倒れないように固定をしたり、食料や生活用品などを備蓄し災害に備えましょう。

まちの事件簿―地域安全ニュース

主な事件

▽窃盗(自転車盗) 事件の発生
アパート敷地内に駐輪中の自転車

が盗まれる事件がありました
※他にも1件、同様の被害あり

▽窃盗(工事場ねらい)の発生
建設現場から工具が盗まれる事件

がありました

交通事故

▽7月8日、国道の直線路を進行中、前方不注意のため信号待ち停止中の車両に追突する事故がありました
▽7月15日、一時停止標識のある十字路交差点において、一時停止標識を見落とし、交差点に進出したことから左方からの車両と出会い頭衝突する事故が発生しました

7月末までの災害出動状況		
	平成29年	平成28年
火災	8件	4件
救急	539件	522件
救助	18件	25件
その他	109件	44件

7月末までの 町内交通事故発生状況		
	平成29年	平成28年
人身	13件	19件
物損	341件	378件
死者	0名	0名

訪問販売で買ったが 解除したい

Q. 留守番中、化粧品の訪問販売員に勧められ、欲しくありませんでしたが、断りづらく、買う契約をしてしまいました。契約を解除できないでしょうか。

A. 訪問販売は、プライベートな空間で消費者に不意打ちで購入を迫り、契約に持ちこむという側面があります。原則として、販売業者から契約書を受け取ってから8日以内であれば、理由を問わず、契約を解除(解約)することができます。この解除の手続きを、「クーリングオフ」といいます。理由を問いませんので、だまされたのではなく、気が変わっただけでも、クーリングオフが可能です。

ただ、消耗品を買い、使用した場合には注意が必要です。化粧品などの消耗品については、契約書面に、「使用した場合、クーリングオフ期間内であってもクーリングオフできなくなる」旨が書いてあり、消費者の判断で使用した場合は、原則クーリングオフができません。このような消耗品は、いったん使用すると価値が大きく減少するため、返品にならないからです。

もっとも、セット商品の一部を使用したとき、消費していない残りの商品については、単品で売ることができる状態であれば、クーリングオフできます。また、販売業者の指示で使用したり、契約書に使用したらクーリングオフできなくなることが書いていない場合など、クーリングオフできる場合があります。

消費者トラブルに巻き込まれた場合には、専門家に相談してみてください。



岩内ひまわり
基金法律事務所
弁護士古宮 靖子
☎ 0135-61-4777
FAX 0135-61-4888

おたんじょう
おめでとう

8月17日(木)までに住民環境課住民係へ届け出があったもので、承諾を受けた内容について掲載しています。

人の動き		平成29年7月末現在
人口	男女	15,346人(前月比+7)
	男	7,733人(前月比-4)
	女	7,613人(前月比+11)
世帯数		7,995世帯(前月比-3)
うち外国籍住民		564人(前月比+7)

全日本女子ソフトボール合宿 冷涼な気候の倶知安で熱い4日間

2004年アテネ五輪、2008年北京五輪前の強化合宿以来9年ぶりに全日本女子ソフトボールチームが、7月22日（土）に倶知安町を訪れ、23日（日）～26日（水）までの4日間、きたるくグラウンドにおいて国内強化合宿を行いました。

初日の23日（日）、練習に先立って行われた歓迎セレモニーには西江町長らが出席し、選手およびチームスタッフに対し「東京五輪でのメダル獲得を目指して頑張ってほしい」と述べ激励し、過去の強化合宿の際にも当町を訪れた経験のある山田恵里圭将は「ここでの合宿を、東京五輪につなげたい」と話していました。



合宿期間中の25日（火）の午前中には町民を対象としたソフトボールクリニックが行われ、小中学生ら約40名が参加し、小学校低学年のクラスでは鬼ごっこなどで楽しくウォーミングアップを行った後、年代やポジションごとに分かれ、代表選手から技術指導を受けました。クリニック

ク閉講式では指導に当たった選手を代表して佐藤みなみ選手が「今日の練習を忘れずに、さらにソフトボールを好きになってください。いつか一緒にプレーできる日を楽しみにしています」と参加した子どもたちに話しました。その後、代表選手によるサイン会が行われ、子どもたちは色紙などを手に行列をつくり、選手たちと笑顔で会話を交わしていました。



倶知安での合宿は26日（水）で終了し、チームは翌27日（木）に倶知安の宿舎を出発後石狩市に移動し、北海道での合宿を7月31日（月）まで行いました。

また、8月2日（水）～8日（火）には女子ソフトボール1部リーグで活躍する太陽誘電女子ソフトボールチームも倶知安で合宿を行いました。

まちなかに、にぎわいを 「あつまれ！まちなか広場プロジェクト」

現在、町内北1西2（駅前通り川端文化堂横空き地）で実施中の「あつまれ！まちなか広場プロジェクト」は、北海道新幹線倶知安駅開業や高規格道路開通を控え、まちなかににぎわいを作るための実証実験として行われるもので、同実行委員会（倶知安商工会議所）が主催しており、広場には、地元食材を使用したカレーとじゃがいもをテーマとした飲食ブースや子どもが遊べる広場、休憩スペースなどがあり、連日多くの人でにぎわっています。

7月29日（土）、11時から行われたオープニングイベントでは、M

Youtei Jr. Jazz Schoolの演奏が行われ、じゃが太くんらが登場するなどして多くの人を楽しませました。イベントの中で倶知安商工会議所阿部和則会頭は、「子どもからお年寄りまで一人でも多くの方に来場いただき、楽しい時間を過ごしてもらいたい」と話していました。



▲オープニングイベントの様子(7月29日)

みんなが気軽に立ち寄り遊んだりできる空間

まちなか広場

あつまれ！

期間 実施中～9/24
時間 月～土 11時～19時※9/3まで
11時～18時※9/4から
日・祝 10時～18時

9/3(日)日進堂～まちの駅「ぷらっと」の間

歩行者天国 10時～18時

パンブトラック体験 ストライダー試乗

10時～15時 14時～16時

書道教室「雅」 10時～
GOTUGOTU 10時～
フリーマーケット 10時～15時
3×3バスケット
エキシビジョン 15時30分～17時30分
その他商店連合会共催イベントなど

9/24(日)のフィナーレは色々なイベントを企画中です！お楽しみに！

間 まちなか広場プロジェクト実行委員会
(倶知安商工会議所) ☎ 22-1108

地域の伝統に触れ 町への愛着を育てる

7月17日は「北海道みんなの日（愛称…道みんの日）」です。この日を記念し、7月19日（水）に倶知安小学校で全学年を対象に特別授業が行われました。

この特別授業は、倶知安の無形民俗文化財である羊蹄太鼓、その創始者である高田緑郎氏（通称…太鼓のロクさん）の説話を聞き、実際に演奏を聴くことで地域の文化や伝統に触れ、町への愛着を育てることを目的として行われました。

授業では、羊蹄太鼓保存会の矢吹俊男氏が太鼓のロクさんと羊蹄太鼓、そしてそれらと共にある倶知安の風土について話しながら、故郷を大切に思うことや感謝の気持ちを忘れないことなどを子どもたちに伝えました。

講演の後に行われた太鼓の演奏では、鼓流ジュニアに所属する同校の生徒も参加し、迫力のある演奏に、聴いていた子どもたちは驚いていた様子でした。



酪農・畜産振興のため 家畜総合品評会

7月27日（木）、よつてい農業協同組合倶知安支所特設会場（字八幡）にて平成29年度倶知安町家畜総合品評会（同実行委員会主催）が開催されました。

この品評会は、町内において飼育されている家畜を集合させ、体型や発育の状態などを比較し順位をつけるもので、飼育管理の改善や資質の改良を図り、この町の酪農・畜産をさらに発展させる目的で実施されています。この日は、産まれて7カ月以上が経過した乳牛38頭が審査の対象となりました。

審査は、年齢ごと9つの区分に分けて行われました。審査にあたった(株)十勝家畜人工授精所松浦久美子氏は、上位の家畜に対し「体の長さが良く幅もある。後ろから見た姿も美しい」と講評をしていました。



約600台の自転車が夏のニセコを走り抜ける！ 「ニセコHANAZONOヒルクライム」が開催されました

8月6日（日）、町公民館を出発し、倶知安市街地を通過して倶知安農業高校前から五色温泉付近までの約16km、高低差620mのコースで開催される自転車レース「ニセコHANAZONOヒルクライム」が行われました。

この大会は今年で8回目を迎え、当日は晴天の中、道内外から多くのサイクリストが参加し、年齢や性別などで分かれた12部門、600名以上が「くっちゃんじゃが祭り」が行われている駅前通りをパレード走行でさっそうと走り抜け、沿道に集まった人たちは熱い声援を送りました。

また、表彰式はじゃが祭りのステージ上で行われ、会場ではサイクルジャージに身を包み、倶知安の夏の一大イベントを楽しむサイクリストの姿が多くみられました。



富士見橋修繕工事が行われます 富士見橋の片側交互通行規制

町道西6号富士見線に架かる富士見橋の修繕工事のため、工事期間中は、24時間片側交互通行となります。ご理解とご協力をお願いいたします。

- ◆工事名 富士見橋橋梁修繕工事
- ◆工事区間 富士見橋橋梁区間
- ◆交通規制 工事区間 車両片側交互通行
- ◆規制時期 9月下旬頃～12月下旬頃 24時間
※時期・時間は変更することがあります
- ◆施工業者 白木・鈴木・加藤経常建設共同企業体
- 間 町建設課 ☎ 56－8011



思い思いの色やかたちで 公民館文化講座 陶芸教室

町教育委員会では、毎年、町民を対象に公民館文化講座を開催しており、着付け、茶道といった日本文化に触れるものや麻雀やパッチワーク、ヨガなどの自身の趣味を広げるものについて、講師が楽しく教えてくれるもので、本号では夜の講座として全10回開催される「はじめての陶芸」を取材してきました。

7月26日（水）この日は、会場の俱知安町生がいセンターに、約40名の受講者が集まり講師から指導を受けながら、素焼きを終えた陶器に釉薬を付けることで装飾とともに硬度の保護も兼ねる釉づけの作業を行っていました。この工程では実際につける釉薬の色は、焼き上がりとその色に違いが出るため、受講者は何度も講師に確認をしながら作業を行っていました。



今年初めて参加したという受講者は「誘われて参加しましたが、趣味や友人の輪も広がり楽しいです」と話していました。

8月9日（水）には本焼きの作業

が行われ完成した作品が受講者に配られました。受講者に感想を聞くと「6月から始まりこの日まで、自分の手で作ってきた作品なので非常に愛着があります」と話しており、完成した作品は家庭で使うという声が多く、中には友人に贈るという受講者もいました。全10回の講座を終えた受講者に対し講師は「初めての方もあり、難しい工程もあったかと思いますが、経験を重ねればどんどん上手くなります。ぜひ来年も参加してみてください」と話していました。



35名の小中高生が英語に触れる二日間 イングリッシュサマーキャンプ

俱知安町のA・L・T（外国語指導助手）として平成27年7月から、町内の小中学校での授業の他、イングリッシュデイキャンプの運営などに携わってきたダニエル・ラッシュ先生が2年間の任期を終え、7月26日（水）には新たにこの日から2年間俱知安町のA・L・Tを務めるアンドリュー・プロブスデル先生が教育長室で辞令を受け取りました。

アンドリュー先生 よこそ俱知安へ！

はじめまして！私はアンドリュー・プロブスデルと申します。俱知安町の新しい外国語指導助手です。アンドリューと呼んでください。出身地は米国のコロラド州にあるライフルという町です。俱知安町と同じように、山と畑が多く、冬は雪がたくさん降る所です。ここに住めてとても嬉しくて、皆さんに会うことも英語を教えることも楽しみにしております。よろしくお願いいたします！



小中高英語連携事業として町が行うイングリッシュデイキャンプが今年も実施されています。

8月7日（月）～8日（火）に行われたイングリッシュサマーキャンプは、北陽小学校に宿泊する二日間の日程で、ラフティングやゲームなどを通じて英語に触れる活動を行い、新たにA・L・Tとなったアンドリュー先生も参加しました。

一日目のラフティングで子どもたちは、外国人のガイドの方と積極的に英語でコミュニケーションを取りながら楽しみました。また、二日目の英語活動では、グループごとに誰もが知っている童話などを英語で演じるスキット発表を行いました。

学校や学年の違う仲間と寝食を共にし、英語でのコミュニケーションを学んだ今回のキャンプは、参加した子どもたちにとって忘れられない二日間になったのではないのでしょうか。



▲英語によるスキット「おおきなかぶ」を演じる子どもたち

第55回 くっちゃんじゃが祭り

8月5日（土）・6日（日）の二日間、くっちゃんじゃが祭りが開催され、一日目の最高気温が27.0℃、二日目は28.4℃という夏らしい好天の中、町内外や道外から延べ約5万1千人が来場しました。

昭和38年に開催された産業観光まつりから数えて55回目となった今年のじゃが祭りは、毎年おなじみとなっている「じゃがねぶた」や「俱知安町無形民俗文化財 赤坂奴」などに加え、55イベントシリーズとして新たなイベントが追加され、来場者を大いに楽しませました。



じゃが納涼花火大会

55 回記念太鼓
音楽祭 & 小学生よさこい
木こセコロデオ体験
ストライダー体験試乗会
開祭式
大道芸（アッキー）
子どもコーラ早飲み
KIDS ダンス
じゃがいもジャンジャン取り
阿波踊り
雪のすべり台
ほくほくじゃが無料配布
牛乳の無料試飲コーナー
じゃがPK大会
Mt. Youtei Jr. JAZZ School 演奏
じゃが千人踊り
Seventh Heaven 55 ダーツチャレンジ
Nice&Co ステンシル体験 55
55 フーパーズカップ 3×3
55 フリーマーケット
マーキーカー 55 激辛カーバトル
55 じゃがライブ輪笑良い（わっしょい）



赤坂奴



一輪車のパフォーマンス
(西小学校津山分校)



うちわデザインコンクール表彰式



LOWSTAR 55 スケートボーディング



じゃが百人太鼓



じゃが音楽パレード



雪ダルマ

感動一点の場

『緑の中の犬』

1972年 小川原 脩 画



この作品、小川原脩はとてもユニークな描き方をしている。まずキャンバス全体に黄緑色が塗られ、その上に赤茶色が一面に重なる。そしてまた黄緑色で犬の形に縁取りが描かれているのである。輪郭のほかは、目鼻口と耳が淡く描きこまれているだけで、二色で大胆に表現されている。犬の体のラインを示す境界線は、迷いなく絵の具が乗せられ、くっきりと形が浮かび上がる。初めて見たとき、このような作品は小川原には珍しいな、と思った。しかしいったん気がつくと、そのような方法が何点かの作品に見られることがわかってきた。70年におよぶ長い画業において、挑戦と変化を続けてきた中、こういった表現も試みたのだろう。

犬は、動物を多く描いた小川原の作品のなかでも主要なモチーフのひとつ。シンプルに描いた中にも、凛々しく上をむく犬の姿に加え、まるで緑色の炎が犬を取り巻いているようにも見え、力強さを感じる作品である。

文：沼田 絵美（小川原脩記念美術館 学芸員）

—林の中の羊蹄山？—

夏を彩るセミたちの声は静まり、秋の虫の声と共に冷えた夜風が流れてくるようになった。そんな中でも変わらずにせっせと働く虫、アリが今回の主役。

先日、町内の方から「アリ塚がある」と報せをいただいた時のこと。示された場所に行くと、そこには17～18㍍の立派なアリ塚がそびえ立っていた。整った円すい形は、まるで羊蹄山のように。

この塚を築いたアリは、「ツノアカヤマアリ」という赤い体をした4～7㍍ほどの種類だ。塚は枯れ葉や枯れ草を積み重ねて作られ、地中の巣と内側でつながっている。日の出ている時間帯は地中の巣から幼虫やサナギが運ばれてくる。塚はフカフカで空気をよく含んでいるため、日光の熱を取り込み暖かくなる。枯れ葉や枯れ草がさながら快適な布団の役割を果たしており、その中で幼虫たちを育てれば、涼しい地中よりも早く成長させられることをアリたちは知っているらしい。そのため、よく晴れた日にはぐんと大きくなる。塚の高さは、過去の記録で最大20㍍ほどのようだ。もしかすると、あなたのお庭にも記録を超えるような山がひっそりと立っているかもしれない。

文：小田桐 亮（倶知安風土館 学芸員）

■第3回 ふるさと探訪 「初秋の森と海辺の散策～旅するタネのタネ明かし～」

植物のタネと一言にいっても、その姿形はさまざま。かたい殻をもつもの、フワフワの綿毛を持つもの、ネバネバの液に包まれているもの…。初秋の森を歩きながら、タネたちの旅路を探りましょう。

講師：村上 尚美 氏（自然ガイドツアー心と～cocowa～ 主宰） 日時：9月23日（土） 8時30分～15時
集合場所：倶知安風土館 費用：300円（保険代） 定員：先着15名 申込方法：倶知安風土館へ（☎22－6631）

ふるさと探訪

413回



▲林の中に築かれたアリ塚



▲エサを運ぶツノアカヤマアリ

展覧会のお知らせ

■常設展示

「小川原脩展 小川原脩ものがたり」

会期：開催中～11月26日（日）

■企画展示

「しりべしミュージアムロード展『おしゃべり美術館』」

会期：開催中～9月24日（日）

「第59回麓彩会展」

1958年、小川原脩をはじめとする8人の発起人により創設された「麓彩会」。59回目の本展では、北海道における美術の現況をうかがい知ることのできる展覧会として、地域にゆかりが深く、かつ道内画壇を代表する作家13人の作品を小川原脩作品とともに紹介します。

会期：9月30日（土）～11月26日（日） ※初日観覧無料

■関連イベント

「麓彩会アーティスト・トーク」

出品作家が自身の作品についてお話しします。

日時：9月30日（土）10時～12時

会場：当館第2展示室（展覧会初日につき無料）

アート・イベントのお知らせ

■ミュージアムコンサート

「しりべしミュージアムロード・コンサート2017」

出演：大島さゆりさん（フルート）、多川智子さん（ヴァイオリン）、
亀岡三典さん（ギター）

日時：9月2日（土）11時～11時40分 会場：当館ロビー（無料）

「ワインと音楽の夕べ」

出演：ふかまちけい さん（ギター）、桐山功さん（アルトサックス）

日時：9月30日（土）18時開演 会場：当館ロビー

料金：一般1,300円 小川原脩記念美術館友の会会員1,000円

主催：小川原脩記念美術館友の会 後援：小川原脩記念美術館

■土曜サロン アート探訪〈みて☆きいて〉6

「ゴーギャン～野生へのあこがれ」

日時：9月9日（土）14時～15時

お話し：柴 勤（当館館長） 会場：当館映像ルーム 聴講無料

■アート・シネマ館 「シークレット・パラダイス」2001年/90分/オーストリア・イギリスほか（字幕）

日時：9月16日（土）14時～15時40分

お話し：柴 勤（当館館長） 会場：当館映像ルーム 聴講無料

■絵本の読み聞かせ 「キュービック紙芝居 ももたろう」ほか

開催中の「おしゃべり美術館」に合わせた企画。展覧会場の楽しい作品に囲まれながら、「ぐりとぐら」の皆さんによるお話を聞きます。

日時：9月23日（土・祝）14時～15時 対象：お子さまから大人まで

お話し：読み聞かせの会「ぐりとぐら」 会場：当館第2展示室（要観覧料）

■技法体験講座 「徳丸晋さんと水面（みなも）撮影」

「徳丸晋写真展 水面—minamo—」（12/2～2/4）の関連事業として、半月湖での水面撮影体験などに挑戦します。

日時：10月7日（土）13時～15時（雨天時は屋内講習会） 会場：半月湖（倶知安町）、現地集合

講師：徳丸晋さん（写真家） 対象：高校生以上 定員：先着15名 参加費：無料

持ち物：あれば望遠機能付きカメラ（一眼レフカメラに望遠レンズ、コンパクトデジカメなど）

※体験用の機材がありますので、お持ちでない方もご参加ください。 申込：美術館に来館または電話



小川原脩記念美術館 倶知安風土館

☎21-4141

☎22-6631

開館時間は9時～17時

（入館は16時30分まで）

9月の休館日

5日、12日、19日、25～29日（展示替え休館）

美術館から

北広島市の郊外にある「黒い森美術館」。こぢんまりした建物と可愛いオブジェが点在する庭は、その名の通り、深い森に包まれている一方、洒落た室内では、軽やかな線に彩られた渋谷栄一の木版画が温かく出迎えてくれます。

厚田の山奥には、ログハウス風の素敵なレストラン「チニタ」に併設されたギャラリーが、花咲く庭の片隅にひっそりと佇んでいます。おとぎ話に出てくるような丸い建物は手作り感覚に溢れ、クラシックの音色に包まれながら、静かな時を過ごすことができます。

北海道にはこんな「隠れ家」的な場所がまだまだたくさんあるでしょう。あなたのお気に入りの美術館やギャラリー、いろいろお聞きしたいですね。

館長 柴 勤



公民館 3 階図書室

10～18 時（月曜休館）

※ 9 月 28 日（木）は図書整理日のためお休み



嵯峨野花譜

葉室麟



空に咲く恋

福田和代



ネメシスの使者

中山七里



作りおきサラダ SPECIAL



絵本館

10～18 時（水曜休館）

※ 9 月 26 日（火）は図書整理日のためお休み

9 月 23 日（土）は絵本館まつりです
ご来場をお待ちしています♪

※詳しくは暮らしの information (P11)



ドームがたり

アーサー・ビナード



ちゅうちゅうたこかいな

新井洋行



10 歳までに読みたい日本
名作 里見八犬伝



「どうせ無理」と思っている
君へ

植松努



▲日光市の小学生と羊蹄山
を望む（8月2日）

7 月の好天により作物の生育もほぼ回復し、8 月から小麦や早だし馬鈴しょの収穫が順調に進み、これから収穫作業の最盛期を迎え、昨年にも増して豊

穰の秋を期待しているところです。

8 月 5・6 日に行われた夏の一大イベント「くっちゃんじゃが祭り」は、両日好天に恵まれ、千人踊りが 2 年連続千人を超えるなど、町内外から多くの方が来場し、盛大に終えることができました。関係者の皆さまのご尽力に深く感謝申し上げます。

3 年前まで後志を走っていた SL ニセコ号が、日光市で SL 大樹として生まれ変わり、①鉄道産業文化遺産の保存と活用、②日光・鬼怒川エリアの活性化、③東北復興支援の 3 つの目的のもと、8 月 10 日から運転を開始しました。記念式典に参加し、久々の雄姿に感激した一方で、北海道観光のあり方について考えさせられました。

今年も、多年にわたり社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う全町敬老会があります。先輩たちが築いてきた礎に感謝し、健康長寿であることを願っております。

西江栄二

／ 今日は何を食べよう？ ／

しろくまちゃんのホットケーキ

●材料(10cm、約 7～8 枚分)

薄力粉 180g、ベーキングパウダー小さじ 2、卵 2 個、グラニュー糖 40g、牛乳 130cc、塩ひとつまみ、にんじん 1/2 本、バターやメープルシロップなど



1 枚あたり エネルギー 151kcal
塩 分 0.2g

●作り方

- ①にんじんは皮をむいてすりおろしておく
- ②ボールに卵を割りほぐし、グラニュー糖、牛乳の順に加えて混ぜ、①を加える
- ③薄力粉、ベーキングパウダー、塩は合わせてふるっておく（ふんわり仕上げるため）
- ④ふるった粉類（③）を②のボールに混ぜながら加える
- ⑤熱したフライパンで弱めの中火にしてふたをして 4～5 分間焼く
- ⑥ふたを外して表面がプツプツしてきたら裏返して焼く
- ⑦お好みでバターやメープルシロップをかけて完成

絵本を活用して赤ちゃんからできる食育を

「食育」とはさまざまな経験を通して「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できるように学習することです。食育というと料理教室や農業体験を想像しますが、絵本を使って食にふれることも食育になると思います。絵本から食に興味を持つ人が増えてくれたら嬉しいです。絵本で楽しさを感じたお子さんは嫌いなものも食べてくれるかもしれませんね。

栄養士 岩井麻未